

## 第1回一宮市社会福祉審議会高齢者福祉専門分科会審議報告

- 1 開催日時 令和4年11月8日(火) 午後2時00分から午後2時40分
- 2 開催場所 一宮市役所11階 1103会議室
- 3 出席者 委員9名  
高木委員、角崎委員、水主委員、浅井委員、加藤委員、林委員、竹内委員、  
近藤委員、田内委員  
事務局15名
- 4 欠席者 平子委員
- 5 公開・非公開の別 公開
- 6 傍聴者 なし
- 7 審議内容
  - 議題
    - (1) 令和3年度各事業の実績について  
介護保険事業等の現状、地域支援事業・高齢者福祉事業の実績、第8期計画の目標達成状況について事務局から報告、質疑等なし
    - (2) 第9期高齢者福祉計画作成に向けた各種調査について  
第9期高齢者福祉計画作成に向けて実施するアンケート調査の調査票案について、事務局から説明  
〈質疑概要〉
      - (委員) スマートフォン等の利用に関する質問を追加する意図について教えてほしい。
      - (事務局) 高齢者のインターネット活用状況は、国の調査でも高い数値が出ている一方、使える人と使えない人の差も指摘されている。実際に利用している人の割合や利用しない理由などを把握し、有効活用する方策を探るために質問を設定した。
      - (委員) コロナ禍でもあり、在宅でできる企画があれば切り替えもできるので、このような調査も大切である。インターネットの利用について、情報を探す手段なのかコミュニケーションツールなのかなど、使い方の把握ができるとうい。Zoomなどの利用者がある程度いれば、それを活用した企画で情報提供やコミュニケーションをとることも考えられる。
      - (委員) 最近はフィッシングメールが多く、役所の名前でのメールが入口となるケースが多い。高齢者がインターネットを利用されるにあたり、正式なメールなのか判断できるような仕組みがないと被害に遭う方が出るのではと心配している。一

方で、有効に利用していただくのはよいことだと思う。

(委員) ゆうちょ銀行のフィッシングメールもニュースになっている。こうした被害についてアンケートで啓発ができるとよいかもしれない。

(委員) 人との会話に関する質問について、会話とは直接の会話のことか、それともスマートフォン等を使ったコミュニケーションも含むのか。

(事務局) コロナ禍で直接の会話は減っており、何らかのコミュニケーションができていれば会話に該当すると考えている。ご意見を踏まえ、質問の表現を修正したい。

(委員) 調査票の内容はこの会議で確定なのか。

(事務局) この会議のご意見を踏まえ、事務局で調整したものを発送する。

## (2) その他

今後の予定について、令和5年度は、市民公募委員を加え、第9期高齢者福祉計画の策定について協議するため、5回程度開催する予定であることを説明した。